

PRESS RELEASE

子どもたちが学ぶ「食の循環」 さつまいもの収穫から出荷までを体験する食農遠足を開催

2025年11月17日（月）実施！神戸市西区平野町印路にて

そらばたけでは、子どもたちが実際の農地でさつまいもの収穫から選果・袋詰め・出荷までの一連の工程を体験できる農業体験を実施します。本イベントでは、単なる芋ほり遠足にとどまらず、「農のしごと」を知り、食への感謝を育む学びの場を提供します。また、ヤギとのふれあい体験も取り入れ、命や自然とのつながりを感じる食農遠足プログラムとなっています。



イベント特長

01

収穫から出荷までを体験できる“一連の農業体験”

さつまいもの収穫だけでなく、袋詰めやシール貼りといった出荷作業までを体験。子どもたちは、食べものが商品としてお店に並ぶまでの流れを学びます。

02

「食べもののありがたさ」に気づく学びの場

自分たちの手で掘ったさつまいもが出荷される過程を通して、「食べものは誰かの手でつくられている」という実感と感謝の気持ちを育みます。

03

命と自然がつながる“循環”の体験

収穫後に出る芋づるはヤギのえさに。ヤギがその命をつなぐことで、畑の恵みが再び命を育むサイクルを感じることができます。自然の循環を身近に学ぶ機会です。

開催概要

日時：2025年11月17日（月）9:00～14:00

会場：C-farm（神戸市西区平野町印路26-1）

内容：さつまいも収穫/出荷作業/焼き芋試食/ヤギ

対象：神戸イングリッシュアカデミーの園児

主催：一般社団法人たねまきLAB そらばたけ事業

そらばたけ について

「食べるをつくる」体験を通じて、人と自然、地域と社会をつなぐ都市型菜園事業です。屋上や公園など身近な場所での菜園づくりや、子どもから大人までが参加できる食農体験を通して、環境への関心や地域への愛着を育む活動を行っています。

また、神戸市内の企業や教育機関と連携し、循環型社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

Kobe English Academy (KEA) とは

KEAは、神戸市にある国際教育を基盤としたバイリンガルスクールです。幼児から小学生までを対象に、英語を「学ぶ」だけでなく「使う」環境の中で、思考力・表現力・協働力を育む教育を行っています。英語と日本語の両言語で日々の生活や活動を行い、子どもたちは自然にバイリンガル環境に親しみながら、多様な文化への理解を深め、自分の考えを発信する力を身につけます。

KEAの学びは探究型で「なぜ?」「どうして?」という問いを出発点に、アート・サイエンス・社会・環境など教科を横断したプロジェクトを展開しています。



報道関係の方からのお問い合わせ先

一般社団法人たねまきLAB

そらばたけ事業

担当：倉内敏章

📍 本 社 所 在 地：兵庫県神戸市中央区浪花町56 KiP内

☎ 携帯電話番号：070-8321-0769

✉ メールアドレス：green@tanemakilab.jp

🌐 ホームページ：https://tanemakilab.jp